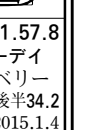
中山 11 発走 15:40　WIN5 対象5　第79回 皐月賞(G1)
(3歳、オープン、指定、国際、牡57キロ牝55キロ)
中山2000㍍(芝B・右内)
レコード 1.57.8 ラブリーデイ 57 Fベリー
前半36.4 後半34.2 2015.1.4
オープン芝2000㍍ 推定良 重 2.02.5



データ分析

レイティング	前走	距離	実績
1	12	12	1
3	9	7	12
7	4	17	3
5	1	9	8

V作戦

本命	12↔4
	12↔1
	4↔1
	12↔7
小波乱	4↔7
	12↔8
	1↔7
	12↔10
中波乱	4↔8
	12↔11
	12↔16
	4↔10

本紙厳選

11R 皐月賞(G1)

(3歳、オープン、指定、国際、牡57キロ牝55キロ)

枠順確定後★直撃情報

1○アドマイヤマーズ
〔友道師〕中山は初でも小回りでコーナーが4回の分、息が入りやすいと思いますし、距離の壁もないはず。一瞬の脚を要求されるとつらいけど、長くいい脚は使えるので、持ち味を生かせれば。
〔評価〕土がついた前走は勝ち馬よりも1キロ斤量を背負い、目標になる展開。朝日杯③着馬が桜Vの比較からも地力は確か。

2○サトノルーク
〔池江寿師〕疲れが残って体が萎んだ時期もあったが、前走後はそんなこともなく、至って順調にきた。ここを使えばもう一段、上がってくるはずなので、ダービーへ向けて、どんな競馬ができるか。
〔評価〕前走で光るのは終いから2㌠目10秒9。GI③着の全姉より機敏だが、初東上など課題も。

3○ファンタジスト
〔梅田智師〕この枠なら内目をロスなく運べるし、更に距離が延びても、コントロールが利くので心配はしてない。この相手でもチャンスはある。
〔評価〕過去最高体重の帰戦が勝ち馬を凌ぐ上がり最速。重賞2勝の力確認も、更に1㌠延長が鍵。

4○ダノンキングリー
〔萩原師〕この馬にずっと乗っているジョッキーだからレースは任せるし、枠順も特に気にはしていない。追い切り後の様子も問題ない。キャリアが浅いから揉まれた時にどうかという心配はあるが、前走の走りなら二千に延びても大丈夫。あとは力通りに走れれば。
〔評価〕2勝目がレコード2分0秒3差、2歳王者を破った前走は終い3㌠がすべて11秒2以内。母系から二千鍵も高性能。

5○ランスオブプラーナ
〔本田師〕最終調整は単走でサッとだが、いい動きだった。最近は使った後のダメージが少なくなって、しっかりと成長している部分が見える。課題は長距離輸送かな。初めてだからね。そこをうまく解消できれば。

展開 5 15 逃げ 12 1 11 2 17 14 好位 4 7 8 9 6 18 中団 10 16 13 3 後方

中山11R 本紙
12⇄4
12⇄1
4⇄1
12⇄10
12⇄11
12⇄16
12⇄13

3連単F 25点
12
4 1 10
11 16
4 1 10
11 16 13

本紙の見解

《底を見せずに新たな時代へ》
好位の内から狭いところを割り、難なく抜け出した前走のサートゥルナーリア。血筋の良さは周知の通りだが、資質はGI馬の兄たちを凌ぐかも。ぶっつけの過程も今はトレンドで、ここも通過点に。通信杯組のダノンキングリー、アドマイヤマーズは斤量面などを考慮すると、ほぼ互角の評価だが、◉が圧勝のケースだとヒモ荒れも。

五十嵐友二 着眼

まったく異なる流れだったともに、前2走で、いい勝ち方を見せたダノンキングリー。紛れるケースが少なくない中山の内回り二千だけに、展開不問の対応力は大きな強みだ。折り合いをつけるには理想の枠順も味方に戴冠を期待。

☆皐月賞☆ 追い切り後の馬体重

馬番	馬名	体重	増減
1	アドマイヤマーズ	478	±0
2	サトノルーク	468	±0
3	ファンタジスト	492	±0
4	ダノンキングリー	452	±0
5	ランスオブプラーナ	470	±0
6	クラージュゲリエ	492	±0
7	ヴェロックス	488	±0
8	ニシノデイジー	494	±0
9	メイショウテンゲン	466	±0
10	シュヴァルツリーゼ	481	±0
11	ラストドラフト	454	±0
12	サートゥルナーリア	502	±0
13	ブレイキングドーン	508	±0
14	ダディーズマインド	494	±0
15	クリノガウディー	494	±0
16	タガノディアマンテ	470	±0
17	アドマイヤジャスタ	516	±0
18	ナイママ	464	±0

☆皐月賞☆ 騎手データ

(過去一年) 中山芝二千 既舎成績

馬番	騎手	1着	2着	3着	着外
1	Mデム	2	0	0	6
2	池添	2	0	0	9
3	武豊	3	0	1	7
4	戸崎	3	0	1	12
5	松山	0	0	2	11
6	横山典	0	0	0	27
7	川田	1	0	0	15
8	三浦	1	0	1	7
9	勝浦	1	0	0	13
10	石橋脩	4	0	2	17
11	シュタル	7	0	0	13
12	福永	1	0	0	4
13	宮崎北	0	0	1	6
14	藤岡佑	3	1	0	5
15	藤岡康	1	0	0	5
16	田辺	1	0	0	2
17	岩田康	1	0	0	6
18	柴田大	1	0	0	5

中山11R 【調教注目馬 4 17 12】

6ﾌ 5ﾌ 4ﾌ 3ﾌ 1ﾌ 脚いろ

1アドマイヤマーズ〔体も動きも良好〕 (→)
ベスト栗坂良 1回 52.5 38.8 26.2 13.5 馬なり
前回②栗坂稍 1回 54.3 40.2 26.8 13.0 馬なり
助手17栗坂良 1回 52.4 38.6 25.2 12.7 馬なり
助手21CW良 ⑦ 99.8 71.0 56.8 43.2 14.8④ 馬なり
助手24栗坂良 1回 55.7 41.3 26.8 13.2 馬なり
Mデム28CW良 83.2 67.4 52.0 37.9 11.6⑦ 一杯
助手31栗坂良 1回 53.4 39.5 25.8 12.5 馬なり
助手 4CW良 ⑦ 96.5 64.8 50.1 36.8 12.0⑥ 一杯
ルタンデュボヌール(古1600万)馬なりの外1.7秒先行同入
助手 7CW良 59.5 44.0 14.2⑥ 馬なり
助手10栗坂重 1回 53.4 38.9 25.8 12.9 末強目

先週までにCWで負荷をかけ、今週は坂路。馬場は重かったが、前走時よりも動きは伸びやか。馬体もキッチリ仕上がっている。

2サトノルークス〔元気一杯〕 (→)
ベストCW稍 82.5 66.2 51.6 38.0 11.6⑧ 一杯
前回①CW重 83.0 67.4 キリ 38.5 11.7⑦ 一杯
22坂1回 55.0 39.8 12.8なり 24坂1回 60.5 44.2 14.2なり
助手28CW良 82.7 67.4 52.3 38.1 12.0⑧ 一杯
シロニイ(古1600万)一杯の内0.4秒追走0.2秒遅れ
助手31栗坂良 1回 55.9 40.7 26.0 12.7 馬なり
池添 4CW良 82.1 67.5 52.9 39.0 12.1⑦ 一杯
サトノゲイル(古1000万)一杯の内1秒追走同入
助手 7栗坂良 1回 56.4 41.1 26.5 13.0 馬なり
池添10CW重 52.1 38.7 12.2⑧ 末強目
アイスバブル(古ｵｰﾌﾝ)一杯の内0.4秒追走0.1秒先着

中間にしっかり乗り込んで今週は余力残しだが、切れのある動きで楽々と先着。馬体もスカッとして無駄がなく、馬は元気一杯。

3ファンタジスト〔いつも攻め動く〕 (→)
ベスト栗坂良 1回 49.5 36.5 24.1 —— 一杯
前回②栗坂稍 1回 50.1 36.9 24.2 12.1 一杯
助手31栗坂良 1回 54.6 40.3 26.3 13.3 馬なり
武豊 3栗坂良 1回 51.1 37.1 24.0 11.7 末強目
コロラトゥーレ(古1000万)一杯を0.4秒追走0.8秒先着
助手 7栗坂良 1回 59.0 43.9 29.2 14.6 馬なり
助手10栗坂重 1回 52.3 37.6 24.3 12.1 一杯

ピッチの利いたフットワークで速い時計をマーク。攻めは動く馬だが、いい意味で変わりないデキと言える。距離さえこなせれば。

4ダノンキングリー〔仕上がり万全〕 (↗)
ベストP良 66.3 50.6 36.7 11.7⑥ 馬なり
前回①南P良 66.3 50.6 36.7 11.7⑥ 馬なり
戸崎27南W良 68.2 52.1 38.5 13.1⑦ 馬なり
助手31南W稍 56.9 42.1 13.9⑦ 馬なり
助手 3南W良 66.0 51.9 37.7 12.5⑥ 一杯
キャプテンロブロイ(障1勝)一杯の内0.6秒追走0.2秒先着
助手 7南P良 54.4 39.7 12.5⑥ 馬なり
戸崎10南P良 64.5 50.6 37.2 11.6⑥ 馬なり

1週前はウッドで好タイムをマーク。今週はPコースで余力残しの調整だが、気合を前面に出して、シャープな伸び脚を披露。馬体はスッキリ映すほどで、万全の仕上がり。

5ランスオブプラーナ〔ますます快調〕 (→)
ベストCW良 82.2 64.9 50.5 37.7 12.3⑨ 末一杯
前回①CW良 81.9 65.8 51.3 38.1 12.4⑧ 一杯
助手 3CW良 87.9 71.1 56.0 42.1 13.6⑧ 馬なり
助手10CW重 85.9 68.0 53.2 39.2 12.1⑨ 馬なり

引き続き中2週になるが、疲れはない。今週もキビキビとしっかり動いた。体形的に距離延長がどうかだが、馬は元気一杯。

6クラージュゲリエ〔動き今ひと息〕 (→)
ベストCW良 ⑦ 98.5 65.8 51.9 38.1 12.3⑥ 一杯
連対時CW良 85.2 67.6 52.3 38.7 12.1⑥ 馬なり
前回③CW稍 84.2 67.7 53.2 39.2 11.8⑧ 馬なり
21坂1回 55.3 40.1 12.4末強 24坂1回 55.8 40.3 12.7なり
助手31栗坂良 1回 53.7 38.8 24.9 12.5 馬なり
助手 3CW良 82.5 67.0 52.2 38.1 12.5⑧ 一杯
トゥザフロンティア(古1000万)一杯の内0.5秒追走0.5秒遅れ
助手 7栗坂良 1回 54.9 39.1 24.9 12.4 末強目
横山典10CW重 84.1 68.3 54.0 40.1 12.6⑦ 一杯
アヴァターラ(三1勝)馬なりの内0.4秒追走0.3秒遅れ

3頭併せの内で少し追走する形。手応えで見劣り、伸びも平凡で少し切れ味不足の感じはあったが、馬体増はいい傾向。

7ヴェロックス〔脚捌きシャープ〕 (→)
前回①CW良 85.9 68.3 52.4 38.5 11.5⑧ 末強目
助手29CW良 84.5 68.1 53.2 39.0 11.8⑨ 馬なり
助手31栗坂良 1回 59.4 42.4 27.2 13.0 馬なり
助手 4CW良 ⑦ 96.0 64.6 50.5 37.3 12.1⑧ 一杯
助手 7CW良 69.6 53.0 37.4 11.8⑦ 馬なり
川田10栗芝重 87.5 70.9 54.4 38.0 11.7② 馬なり
ピンクブロッサム(三1勝)強目の外0.4秒追走3F併0.6秒先着
助手12CW稍 75.6 59.0 43.6 13.4⑨ 馬なり

先週にCWで長目を追われる。今週は芝コースで息を整える程度だったが、鋭い脚捌きで併走相手を引き離す。馬体もシャープ。

8ニシノデイジー〔脚捌き力強く〕 (→)
ベスト南W重 82.4 66.6 51.6 37.6 12.7③ 直一杯
連対時南W良 69.5 53.6 39.3 12.8⑥ 馬なり
前回④南W良 68.8 53.0 37.9 12.7⑥ 馬なり
助手24美坂稍 2回 56.8 41.9 27.1 12.6 馬なり
勝浦27南W良 67.0 52.2 38.1 12.7⑨ 馬なり
助手31美坂稍 2回 56.5 41.3 26.6 12.5 馬なり
勝浦 3南W良 67.4 51.1 37.3 12.7⑧ 直一杯
助手 7美坂良 2回 55.4 40.5 26.0 12.3 馬なり
勝浦10南W稍 67.4 52.0 37.8 12.8⑧ 馬なり

馬場の外目を力強いフットワークで駆け抜けて、スピード感は十分。中間は熱心に乗り込んで体が引き締まり、デキは型通り上昇。

9メイショウテンゲン〔好調キープ〕 (→)
ベストCW重 81.1 65.0 50.5 37.2 12.1⑦ 一杯
前回①CW良 82.0 66.6 51.9 38.5 12.3⑤ 一杯
助手24栗坂良 1回 59.4 42.7 27.8 14.1 馬なり
助手28CW良 80.9 64.2 51.1 38.0 12.5⑦ 馬なり
ティーブルーム(三1勝)直強目の外0.7秒追走4F併同入
助手31栗坂良 1回 56.5 40.7 26.6 13.3 馬なり
三浦 3CW良 80.5 65.2 50.8 37.7 12.2⑥ 一杯
リガス(古1000万)一杯の内0.4秒追走0.2秒先着
助手 7栗坂良 1回 60.8 43.5 28.2 14.1 馬なり
助手10CW重 82.7 67.1 53.1 39.3 12.5⑧ 一杯
メイショウワダイコ(古ｵｰﾌﾝ)馬なりの内0.7秒追走4F併ｸﾋ先着

追い出した時の反応は少し鈍かったが、最後まで渋太く伸びて先着。熱心に調整されて馬体細化や硬さもない。好調キープ。

10シュヴァルツリーゼ〔バネ感じさせ〕 (→)
ベスト南W良 67.4 51.1 37.6 13.1③ 馬なり
前回②南W良 69.8 54.0 39.6 13.6④ 馬なり
助手17美坂良 1回 60.7 44.6 29.5 14.6 馬なり
助手21南W良 69.8 55.1 40.2 13.7④ 馬なり
助手24美坂稍 1回 58.5 42.1 27.5 13.5 馬なり
石橋脩28南W良 71.8 55.6 40.7 14.3⑤ 馬なり
助手31美坂稍 1回 57.1 42.0 27.4 13.6 馬なり
石橋脩 4南W良 68.7 52.6 37.4 12.3② 直一杯
ストロングレヴィル(古1000万)未強目の内0.4秒追走同入
助手 7美坂良 1回 58.1 42.1 27.5 13.6 馬なり
石橋脩11南W不 53.3 38.4 12.8④ 馬なり
サトノオンリーワン(古1000万)馬なりの外0.2秒先行同入

1週前にビッシリ負荷をかけて、今週はお釣り残しの調整だが、弾むようなフットワークで気迫のこもった走り。デキは前走以上。

11ラストドラフト〔好気配見せる〕 (→)
ベスト南W稍 81.4 65.7 51.5 37.8 12.8④ 馬なり
連対時南P良 66.5 51.5 38.2 12.7⑧ 馬なり
前回⑦南P良 65.5 51.0 38.3 12.1⑦ 馬なり
調教師22南W良 73.8 58.2 43.2 14.6⑥ 馬なり
助手28南W良 68.8 53.9 39.8 12.8⑥ 馬なり
アストラサンタン(古1000万)馬なりの内1.2秒追走同入
シュタ 4南W良 80.3 65.2 51.2 37.8 13.1⑤ 馬なり
クロフネフリート(障ｵｰﾌﾝ)直強目の内1.2秒追走0.2秒先着
調教師10南W稍 66.0 51.9 38.8 13.1⑦ 馬なり
ラソワドール(古500万)馬なりの内1.2秒追走0.2秒遅れ

今週は僅かに遅れたが、2週連続で好時計をマークして、中間の攻めは意欲的。一段と柔軟性が増し、馬体の張りも申し分ない。

12サートゥルナーリア〔軽快な動き目立つ〕(→)
ベストCW良 83.2 66.5 50.6 36.8 11.6⑦ 一杯
前回①栗坂稍 1回 52.5 37.6 23.8 11.9 末強目
14坂1回 59.4 42.9 13.9なり 20坂1回 54.7 39.7 13.2なり
助手24CW良 72.2 54.7 40.2 12.4⑨ 馬なり
助手27CW良 86.3 69.8 54.2 39.2 11.4⑧ 馬なり
エアウィンザー(古ｵｰﾌﾝ)馬なりの外0.5秒先行同入
助手31CW良 59.8 43.5 12.9⑨ 馬なり
ルメー 3CW良 81.1 66.0 51.4 37.9 11.7⑨ 末強目
レッドウィズダム(古1600万)稍一杯の外0.5秒追走3F併0.6秒先着
助手 7栗坂良 1回 55.0 39.5 25.3 12.3 馬なり
ルメー10CW重 87.5 69.6 54.4 39.5 12.0⑧ 馬なり
シャケトラ(古ｵｰﾌﾝ)馬なりの外1.3秒先行0.1秒先着
助手12栗坂稍 1回 61.4 44.7 28.9 14.3 馬なり

先週はラスト11秒7で相手を突き放し、今週もダイナミックなフォーム。毛ヅヤが冴えて、馬体もスカッと見せる。好仕上がり。

13ブレイキングドーン〔フットワーク軽快〕(→)
ベストCW稍 80.9 65.6 52.2 39.0 11.9⑧ 一杯
連対時CW良 81.7 65.7 50.7 37.2 12.3⑤ 一杯
前回③CW良 81.0 65.7 51.7 38.4 12.8⑦ 一杯
栗プール3月 5日4周 6日4周 28日4周
助手24栗坂良 1回 58.3 41.2 26.8 13.2 馬なり
27坂1回 55.1 39.3 12.6一杯 併せ 先行0.4秒遅れ
助手31CW良 59.7 44.1 13.7⑥ 馬なり
助手 3CW良 81.1 64.9 50.7 37.9 12.3⑦ 一杯
メイケイダイハード(古1000万)強目の内1.1秒追走0.1秒遅れ
助手 7CW良 60.3 44.3 14.6⑥ 馬なり
福永10CW重 85.6 68.4 53.5 39.5 12.2⑤ 強目
サトノアッシュ(古ｵｰﾌﾝ)一杯の内0.8秒追走0.5秒先着

先週は一杯に追って自己ベスト。今週は余力残しだが、軽快なフットワーク。体形的にまだ少し太く見せるが、気配は前走以上。

14ダディーズマインド〔余裕持って併入〕 (→)
ベスト南W良 81.5 65.0 50.6 37.6 13.2④ 直一杯
前回①南W良 69.9 54.6 42.0 13.0⑦ 二杯
助手 7南W稍 53.0 38.8 12.6③ 馬なり
助手10南W稍 67.9 51.8 37.8 12.6④ 馬なり
クリムズンフラッグ(古1000万)馬なりの内0.6秒追走同入

先行の同厩馬にスッと並びかけて、水準以上の時計をマーク。レース後の回復が早く、すこぶる順調。デキはいい意味での平行線。

15クリノガウディー〔キビキビした動き〕(→)
ベスト栗坂良 1回 50.8 36.9 24.1 12.2 馬なり
連対時栗坂稍 1回 51.6 37.7 24.5 12.2 一杯
前回⑥栗坂稍 1回 53.9 39.3 25.5 12.4 馬なり
助手31栗坂良 1回 56.8 41.1 26.9 13.3 馬なり
藤岡佑 3栗坂良 1回 54.3 39.7 25.1 11.9 強目
助手 7栗坂良 1回 60.8 44.3 29.6 14.9 馬なり
藤岡佑10栗坂重 1回 53.4 38.6 25.3 13.0 馬なり
スズカフリオーソ(古1600万)一杯を0.4秒追走0.4秒遅れ

少しハミを噛み気味で最後まで馬なりだったが、機敏な身のこなしで相変わらず動きは文句なし。気性的に距離延長がどうかだが。

16タガノディアマンテ〔高レベルで推移〕 (→)
ベスト栗坂稍 1回 53.8 39.0 25.1 12.4 一杯
連対時CW良 84.5 67.7 52.5 38.5 12.2⑦ 末一杯
前回④栗坂稍 1回 53.8 39.0 25.1 12.4 一杯
助手31栗坂良 1回 59.0 43.2 28.5 14.5 馬なり
助手 3CW良 84.5 67.0 51.9 38.1 11.6⑨ 一杯
ナンゴクアイネット(古500万)強目の外1秒先行1秒先着
助手 7栗坂良 1回 56.6 41.9 27.2 13.4 馬なり
助手10栗坂重 1回 55.8 40.8 26.3 12.9 末強目
メイショウコンペキ(三1勝)馬なりを1秒追走同入

馬体を大きく見せて、脚取りもしっかり。馬場が重くて時計は出なかったが、馬の雰囲気は良かった。デキは高いレベルで安定。

17アドマイヤジャスタ〔フットワーク軽快〕(→)
ベスト栗坂良 1回 51.9 37.7 24.6 12.5 馬なり
前回②CW重 キリ 12.2 一杯
栗プール3月29日 2周4日 5日2周 6日4周
助手17栗坂良 1回 61.0 43.9 28.3 14.0 馬なり
21坂1回 54.3 38.9 12.1なり 併せ 追走同時入線
助手24栗坂良 1回 59.1 42.9 28.4 14.3 馬なり
岩田康28CW良 81.5 65.5 50.6 37.6 11.7⑧ 一杯
助手31栗坂良 1回 57.4 41.1 26.6 13.1 馬なり
岩田康 4CW良 81.4 65.8 51.3 37.4 11.7④ G前追
アドマイヤアゼリ(古1000万)強目の内1秒追走ｸﾋ先着
助手 7栗坂良 1回 55.6 40.3 25.5 12.6 馬なり
岩田康10栗坂重 1回 52.6 39.1 25.9 13.0 末強目
オーラクルム(三1勝)一杯を0.6秒追走0.6秒先着

重い馬場を苦にすることなく、体をうまく使ってリズミカルなフットワーク。丹念に乗り込まれており、今回も仕上がり良好。

18ナイママ〔追って伸び欠く〕 (→)
栗坂大22南W良 55.5 40.0 12.8⑦ 馬なり
栗坂大27南W良 70.4 54.1 39.0 13.1⑨ 末強目
助手31美坂稍 1回 58.5 42.5 28.3 14.4 馬なり
栗坂大 3南W良 85.2 68.7 53.1 38.3 12.3⑧ 一杯
助手 7美坂良 1回 58.5 43.3 28.8 14.5 馬なり
栗坂大10南W稍 84.3 68.0 52.4 38.3 12.6⑨ 直強目

終い重点に追うが、直線はスピードの乗りが今ひとつ。美浦に転入後も順調に乗り込むが、前走から大きく変わった印象はない。

3連単 JRA10時現在 上位30

12 4 1	24.2	1 4 12	78.1	7 12 4	134.6
12 1 4	28.2	4 12 7	80.3	12 1 10	137.1
12 4 7	36.4	12 4 2	82.5	12 3 4	137.7
12 7 4	46.0	12 4 8	88.1	4 1 7	138.6
12 1 7	48.4	12 1 3	91.1	12 3 1	139.5
4 12 1	53.5	12 1 2	102.8	12 2 4	142.0
12 7 1	56.0	12 1 8	104.2	12 7 2	149.6
4 1 12	68.5	12 4 10	111.0	12 8 4	150.0
1 12 4	68.6	4 7 12	115.4	12 7 8	151.3
12 4 3	75.5	1 12 7	123.2	12 2 1	153.0

3連複 JRA10時現在 上位30

1 4 12	9.4	1 8 12	48.2	1 4 8	83.6
4 7 12	16.5	1 12 7	48.2	4 9 12	88.7
1 7 12	18.3	4 10 12	53.0	3 4 7	92.3
1 4 7	32.6	1 3 4	58.9	7 12 7	92.5
3 4 12	33.9	3 7 12	62.7	1 11 12	94.0
1 2 12	34.0	2 7 12	64.5	4 5 12	103
1 3 12	37.1	1 2 4	66.9	4 11 12	106
4 8 12	38.8	4 12 7	68.6	1 9 12	111
2 4 12	39.0	7 8 12	70.7	2 4 7	112
1 10 12	46.8	7 10 12	79.4	1 3 7	119

馬単 JRA10時現在 上位30

12 4	7.5	12 10	33.4	4 10	68.0
12 1	9.9	7 12	35.6	4 3	74.4
12 7	12.4	4 7	36.9	12 13	87.7
4 12	15.3	12 17	43.6	12 5	88.5
4 1	20.8	12 11	48.8	3 12	88.8
1 12	25.3	11 7	53.5	8 12	92.0
12 2	29.5	7 4	61.3	4 8	93.0
12 3	30.3	12 9	63.6	2 12	93.1
12 8	31.2	4 2	64.8	1 3	96.3
1 4	33.2	7 1	66.7	1 12	102.2

馬連 JRA10時現在 上位30

4 12	6.4	3 4	44.9	4 10	73.7
1 12	8.3	2 4	45.4	12 13	77.3
7 12	10.9	12 17	47.5	2 7	83.2
1 4	13.9	1 3	49.0	3 7	89.3
4 7	22.5	11 12	53.3	7 8	90.9
2 12	25.6	1 2	55.9	1 10	97.2
3 12	27.8	4 8	56.4	6 12	98.3
8 12	29.1	1 8	59.0	4 5	100
1 7	29.7	9 12	62.0	4 9	104
10 12	33.8	5 12	72.2	1 17	118

直前情報 急上昇

◉ダノンキングリー
「追い切りの動きが良くて、ゲート練習も問題ありませんでした。距離も心配していませんし、一戦毎に成長を感じさせてくれる馬ですから、期待しています」と戸崎騎手。

◉サートゥルナーリア
「フルゲートの多頭数は初めてになりますが、能力の高さを信じて、鞍上に任せます」と辻野助手。

本。躍動感のある走りで迫力十分。今朝は気合も適度。

↔ラストドラフト 角馬場→坂路。無駄のない体つきだが、テンションは高め。（13日 美浦南）

データから推す

【皐月賞】指定がない限り、過去10年のデータを参照。

◆前走OP特別組…①着以内に好走した4頭は③着Sで連対馬だけ。すみれS組や前走500万組は苦戦。

◆前走重賞組…Ⅲ着以内だとスプリングSは②着以内。弥生賞は④着以内が条件だが、弥生賞で2番人気以内に支持されていれば大敗後でも巻き返し可能。

◆レース間隔…16年はきさらぎ賞から直行だった1着馬が③着。これを含め、中9週以上の休み明けだと③着が最高着順。まして年明け緒戦の**12**は推しづらい。

◆種牡馬…ディープインパクト産駒が5連対、ネオユニヴァース、ステイゴールド、キングカメハメハ産駒が2連対。ハーツクライ産駒は3着すらなく苦戦。

《結論》前走が共同通信杯で0秒2以上の差をつけて勝った馬は「3001」。着外は不振のハーツクライ産駒。**4**が1冠目を制する可能性は高い。馬券は馬単で**4**を①着に固定→**1 3 5 7 8 9**へ流す。（データ室）

11 13

《タイム差換算について》

1秒は約6馬身。0・1秒は約1馬身。0・2秒は約1馬身ですが、馬場状態、芝・ダート、距離によって微妙にちがってきます。0・1秒でもﾋﾟｰｽﾝ馬身くらいの幅でお考えください。（編集部）

【スピード指数】

スピード指数とは各競走馬のレースにおける走破タイムから独自に求めた基準タイムを引いて、距離や負担重量、コース形態、馬場状態などによる数値の調整を行って算出。能力比較をできるようにした数値です。

2009.4.19	8 16	アンライバルド	牡3	57	岩田康	1.58.7	1 1 2 9	③	西	友	道	単勝 16		610
中山 晴・良 18頭	2 4	トライアンフマーチ	牡3	57	武 幸	1½	8 16 16 8	⑧	西	角	居	馬連 4—16		11940
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) M	7 15	セイウインワンダー	牡3	57	内田博	½	12 14 15 4	④	西	領	家	馬単 16→4		18390
2010.4.18	7 13	ヴィクトワールピサ	牡3	57	岩田康	2.00.8	3 7 7 8	①	西	角	居	単勝 13		230
中山 晴・稍重 18頭	8 16	ヒルノダムール	牡3	57	藤田伸	1½	15 15 12	⑥	西	昆		馬連 13—16		1260
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) M	6 11	エイシンフラッシュ	牡3	57	内田博	ハナ	10 10 12	①	西	藤原英		馬単 13→16		1920
2011.4.24	6 12	オルフェーヴル	牡3	57	池 添	2.00.6	12 11 11	④	西	池江寿		単勝 12		1080
東京 晴・良 18頭	2 4	サダムパテック	牡3	57	岩田康	3	8 8 8	①	西	国		馬連 4—12		1260
2000ﾒｰﾄﾙ(芝) M	1 2	ダノンバラード	牡3	57	武 豊	1¼	6 5 5	⑧	西	池江寿		馬単 12→4		3740
2012.4.15	7 14	ゴールドシップ	牡3	57	内田博	2.01.3	18 17 6	④	西	須貝尚		単勝 14		710
中山 晴・稍重 18頭	5 9	ワールドエース	牡3	57	福 永	2½	17 17 5	②	西	池江寿		馬連 9—14		1220
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) H	3 6	ディープブリランテ	牡3	57	岩田康	¾	3 4 4	③	西	矢	作	馬単 14→9		3190
2013.4.14	4 7	ロゴタイプ	牡3	57	Mデムーﾚ	1.58.0	7 8 5	①	東	田中剛		単勝 7		370
中山 晴・良 18頭	7 14	エピファネイア	牡3	57	福 永	½	7 5 3	②	西	角	居	馬連 7—14		840
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) M	6 12	コディーノ	牡3	57	横山典	1¼	5 5 5	③	東	藤沢和		馬単 7→14		1750
2014.4.20	1 2	イスラボニータ	牡3	57	蛯 名	1.59.6	8 7 4	②	東	栗田博		単勝 2		510
中山 曇・良 18頭	8 17	トゥザワールド	牡3	57	川 田	1¼	3 3 3	①	西	池江寿		馬連 2—17		920
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) M	3 18	ウインフルブルーム	牡3	57	柴田大	½	1 1 1	⑧	西	宮	本	馬単 2→17		1900
2015.4.19	2 2	ドゥラメンテ	牡3	57	Mデムー	1.58.2	13 11 7	③	東	堀		単勝 2		460
中山 曇・良 15頭	3 5	リアルスティール	牡3	57	福 永	1½	5 5 3	②	西	矢	作	馬連 2—5		790
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) M	4 7	キタサンブラック	牡3	57	浜 中	2½	2 2 2	④	西	清水久		馬単 2→5		1530
2016.4.17	8 18	ディーマジェスティ	牡3	57	蛯 名	1.57.9	14 12 10	⑧	東	二ノ宮		単勝 18		3090
中山 晴・良 18頭	2 3	マカヒキ	牡3	57	川 田	1¼	17 15 13	③	西	友	道	馬連 3—18		6220
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) M	6 11	サトノダイヤモンド	牡3	57	ルメール	1¼	8 9 5	①	西	池江寿		馬単 18→3		17680
2017.4.16	6 11	アルアイン	牡3	57	松 山	1.57.8	4 5 5	⑨	西	池江寿		単勝 11		2240
中山 晴・良 18頭	4 7	ペルシアンナイト	牡3	57	Mデムー	ｸﾋ	5 5 5	④	西	池江寿		馬連 7—11		8710
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) H	5 10	ダンビュライト	牡3	57	武 豊	¾	6 5 3	⑫	西	音		馬単 11→7		20720
2018.4.15	4 7	エポカドーロ	牡3	57	戸 崎	2.00.8	4 4 4	⑦	西	藤原英		単勝 7		1450
中山 曇・稍重 16頭	7 14	サンリヴァル	牡3	57	藤岡佑	2	5 5 5	⑨	西	藤岡健		馬連 7—14		12880
2000ﾒｰﾄﾙ(芝・内) H	5 10	ジェネラーレウーノ	牡3	57	田 辺	1¾	2 2 2	⑧	東	矢野英		馬単 7→14		23570

血統アカデミー

サラブレッド血統センター 成田 幸穂

◉アドマイヤジャスタ

父ジャスタウェイは現役時、息の長い末脚を武器に天皇賞(秋)を楽勝。その末脚はGIドバイデューティフリーを6馬身差で勝つほどの破壊力を備えていた。産駒もハイラップを刻むレース展開でこそ父の持ち味が生きる可能性大。例年速い流れとなるここは絶好の舞台。母はアドマイヤクティ、サトノジュピターと兄姉揃って中山巧者。

インターネット等を悪用した違法な代行業・ノミ行為にご注意ください。
JRA 日本中央競馬会